

【目指す学校像】みんなで どんときも りかいしあえる学校

【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

# みどりが丘小だよ

令和4年10月17日発行

鹿沼市立みどりが丘小学校



学校

ホームページ



## 「実りの秋」の中で

10月に入り、過ごしやすい季節となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の第7波も感染者の減少傾向が続き、学校も異学年での活動を再開するなど、通常の学校生活に向けて少しずつ落ち着きをみせてきているところです。

「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」・・・様々な秋がありますが、学習の充実が期待できる時期でもあります。感染状況が落ち着いてきたことを受けて、教育活動も工夫をこらしていきたいと思います。

とはいうものの、完全に収束とまではいかないようです。今後も手洗い・消毒・マスク・換気といった基本的な感染防止対策を徹底しながら、児童が安全に過ごせるよう努力してまいります。引き続きご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

### 生き生き体験活動

#### ＜手話教室～4年生～＞



言葉を手で表現する難しさを体験した4年生。  
体験活動の魅力満載の授業でした。

#### ＜初めての絵の具～1年生～＞



目の前の絵の具セットに興味津々の1年生。  
ボランティアの皆さんにたくさん助けられました。

#### ＜米作り（脱穀）～5年生～＞



「これ、コンバインっていつのか」「カッコイイ」  
このあと、とれたお米をどのように調理するのでしょうか？

#### ＜町たんけん～2年生～＞



学校周辺の施設やお店などを見学しました。  
引率ボランティアの皆様、お世話になりました。

#### ＜社会科見学3年生＞



3年生は消防署と文化活動交流館を見学しました。  
晴天の中、芝生で食べたお昼が最高でした。

#### ＜校外学習（宇都宮動物園）～1年生～＞



1年生は宇都宮動物園へ校外学習に出かけました。  
動物にえさをあげて大はしゃぎでした。



## 1. 10月からの感染防止対策

本県の新型コロナウイルス感染状況は減少傾向にありますが、警戒度レベルは2のままとなっており、予断を許さない状況が続いております。現在、本校における感染状況は落ち着きを見せていることを受けて、基本的な感染防止対策（手洗い・消毒・マスク・換気等）を続けながらも、10月より可能な範囲で通常のエデュケーション活動を展開して行くこととします。具体的には次の通りです。

- ・パーティションを外すことを基本とし、話し合い活動など状況に応じて使用する。
- ・異学年での活動を可能とする。（クラブ・委員会・縦割り清掃など）
- ・図書室などの特別教室の通常使用

このほか、これまで活用していた「欠席連絡フォーム」を改良し、毎朝提出している「健康観察シート」も入力できるようにしました。この送信アプリは現在、約8割の家庭で使用いただいております、朝の電話がなくなりにくい状況がかなり改善されました。今後もぜひご活用いただけますようよろしくお願いします。

## 2. 運動会・持久走大会について

- ＜運動会＞ 11月19日（土）8：10開始 11：50終了（雨天順延）  
＊振替休日＝11月21日（月）
- ＜持久走大会＞ 12月15日（木）  
予備日＝12月16日（金）

### ＜校長のつぶやき＞

### ～教員の魅力は～

先日、私あてに一通のはがきが届きました。それは、30年前に担任した教え子からの暑中見舞いでした。

みどりが丘小が開校した当時、私は3年生担任をしており、その学年を6年生まで4年間担任しました。差出人は、私が4年間担任した児童の一人です。

今でも学区内に住んでいて、回覧板で学校だよりを見たときに私の名前に気づいて懐かしくなったそうです。現在、お子さんが2人いて、3年後には本校に入学するということでした。

比較的小おとなしい子で、困っている子にさりげなく声をかけることができるため、いつも友達に囲まれている子供でした。修学旅行のときに八景島シーパラダイスで初めてジェットコースターに乗ったときの、はじけるような笑顔がとても印象に残っており、私は返事の中でそのことを綴り、「近くに来たときには校長室に声をかけて下さい。」と書きました。

2学期が始まって数日後、校長室から外を見ると、2人のお子さんを連れだご夫婦が、私にお辞儀をしてくれました。やはり、暑中見舞いをくれた教え子でした。

「おお、〇〇か？」「なつかしいなあ！」と、しばらくの間、当時の話で盛り上がりました。

社会人となってからは、保育士の仕事に就いたそうです。今では家庭をもち、隣にはやさしそうな旦那さんと元気な2人のお子さんがいて、とても幸せそうでした。

「お子さんが3年後に入学するのを楽しみに待っているよ。」と言葉を交わして別れました。

自分の担任した子供たちが数十年後にどんな大人になっているか？その成長した姿を見ることが出来るのは、まさに教員としての魅力であると思います。

時々、買い物をしていると、「先生、お久しぶりです！」と声をかけられることがあります。

当時とはあまりにも容姿が変わってしまい、最初は気づかないときも多々ありますが、話しているうちに「〇〇さんか！？」と一瞬にしてタイムスリップできる、そんな仕事を37年続けている私には、800名以上の教え子がいます。通信票に書いた所見の下書きが綴られた大学ノートが私の宝物です。（当時はすべて手書きでした）

